

ファームウェアの手動バージョンアップ方法

- 【ステップ1】 ログインし、【トップページ】画面の[装置のメンテナンス]をクリックします。
- 【ステップ2】 ソフトウェアバージョン、ブートストラップバージョンを確認します。
- 【ステップ3】 [ソフトウェアのアップデート]をクリックします。

解説 ブートストラップとは、電源スイッチが ON になったときに最初に動作するプログラムです。本装置の自己診断、ルータソフトウェアのロードなどを行います。

The screenshot shows the '装置のメンテナンス' (Device Maintenance) page. A red box highlights the '装置のメンテナンス' link in the navigation menu. An arrow points to the 'ソフトウェアバージョン' (Software Version) page, where a red box highlights the 'ソフトウェアバージョン' and 'ブートストラップバージョン' fields. Another red box highlights the 'ソフトウェアのアップデート' (Software Update) link. Yellow callouts with arrows point to these elements, labeled 'ステップ1: クリック', 'ステップ2: 確認する', and 'ステップ3: クリック'.

装置	バージョン	稼働時間	稼働率	メモリ	内部温度	内部電圧	NTP
Router	8.5.21	8 時間 33 分	47%	23%	+38.0°C	+3.250V	未設定

デバイス	接続状態	送信量	受信量
WAN側(GE0)	全二重 100Mbpsで接続 Port1: 接続されていません Port2: 接続されていません Port3: 接続されていません Port4: 全二重 1Gbps	0%	0%
LAN側(GE1)		0%	0%

- 【ステップ4】 [参照]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'ソフトウェアのアップデート' (Software Update) page. A red box highlights the '参照' (Reference) button in the '新しいソフトウェア' (New Software) field. A yellow callout with an arrow points to this button, labeled 'ステップ4: クリック'.

ソフトウェアのアップデート

以下のフォームには新しいソフトウェアのファイルを指定して、アップデート実行ボタンを押してください。

アップデート実行ボタンを押した後は終了メッセージが表示されるまで他の操作を行わないでください。

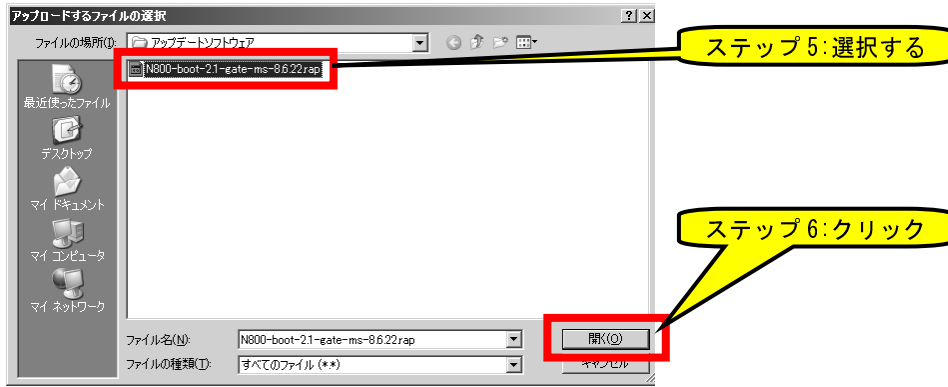
またBUSYランプ点灯中は電源を切らないでください。
故障の原因になります。

現在のソフトウェアバージョン	8.5.21 (magellan-sec)
新しいソフトウェア	<input type="text" value="参照"/>

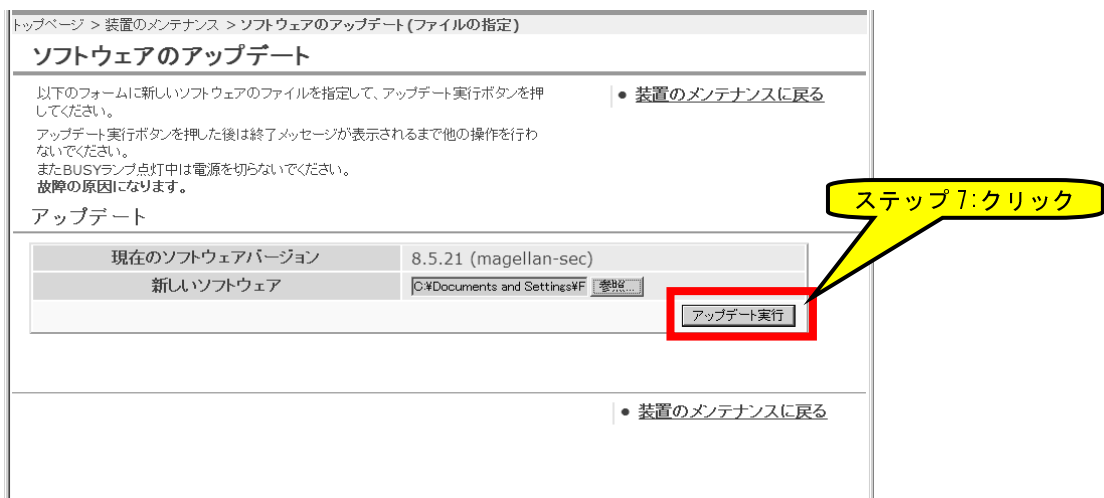
アップデート実行

- 【ステップ5】 保存しておいたソフトウェアプログラムファイル(拡張子が「. rap」のファイル)を選択します。
- 【ステップ6】 [開く]ボタンをクリックします。

注意 ソフトウェアのアップデートには rap ファイルを使用してください。



【ステップ7】 [アップデート実行]ボタンをクリックします。



注意

- ・ [アップデート実行] ボタンをクリックしたあとは、「アップデートが完了しました。」のメッセージが表示されるまで、他の操作を行わないでください。アップデートには数分(3~4分)かかります。
- ・ アップデートの実行中は、電源スイッチを絶対にOFFにしないでください。故障の原因になります。

解説

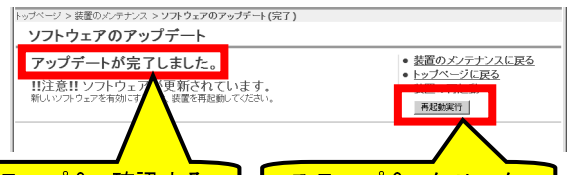
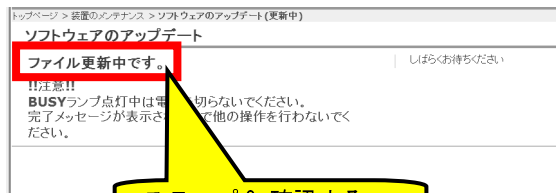
アップデートは、初めにソフトウェアのファイルがパソコンから本装置に転送(LINK ランプが点滅)され、その後にソフトウェアの書き換えが実行(BSY ランプ(BUSY)が点灯)されます。

【ステップ8】 メッセージが「ファイル更新中です。」から「アップデートが完了しました。」に変わったことを確認します。

【ステップ9】 [再起動実行]をクリックして、本装置の再起動を行います。

解説

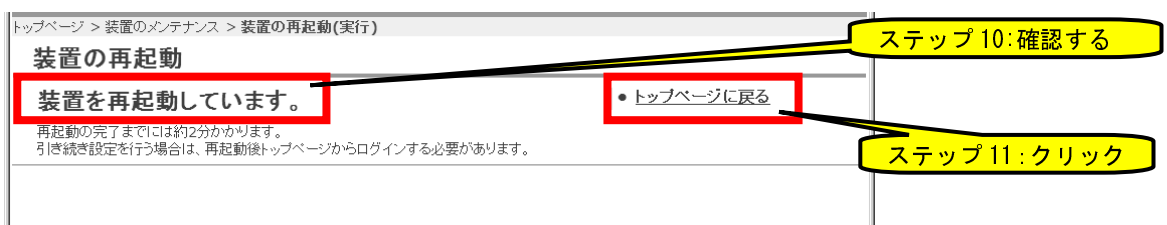
実行中のソフトウェアは、再起動により新バージョンになります。詳しくは「12. メンテナンス」の「12.6. 装置の再起動」を参照してください。



【ステップ 10】 「装置を再起動しています。」のメッセージを確認し、数分待ちます。

注意 再起動の完了のメッセージは表示されません。数分お待ちください。

【ステップ 11】 [トップページに戻る]をクリックします。



【ステップ 12】 トップページから再度ログインし、ステップ 1 とステップ 2 により、【装置のメンテナンス】画面を表示してソフトウェアバージョンが更新されていることを確認します。

装置の稼働状態	
現在の状態・設定	
起動日時	2011/6/2 11:47:57
稼働時間	1 分
稼働率	23%
メモリ使用量	24%
内部温度	+28.0°C
内部電圧(3.3V)	+3.268V
• 装置のログ	
ソフトウェアバージョン	
現在の状態・設定	
ソフトウェアバージョン	8.6.22 (magellan-sec)
ブートストラップバージョン	2.1
• ソフトウェアのアップデート	
設定データの取得・更新	
保存されている設定をテキストファイルとして取得できます。取得したテキスト ファイルを装置にアップロードすれば設定を復元できます。設定の初期化は装置の設定を初期状態(工場出荷状態)に戻します。	
<ul style="list-style-type: none"> 設定データの取得 設定ファイルのアップロード 設定の初期化 	
コマンドの実行	
Pingの実行で他のアドレスへの到達性を確認できます。コマンドの実行では任意のCLIコマンドを実行できます。	
<ul style="list-style-type: none"> Pingの実行 コマンドの実行 	

ステップ 12: 確認する